土岐・運・来

会報「土岐・運・来」第45号
発行　自然・馬・人の会
発行日　2020年4月30日
正会員　47家族
協力会員 27家族
賛助会員 0家族

会員さんからのメッセージ

小学校低学年の入会当初は、馬を近くで見るのが初めてなのと気まぐれなところもあり、鞍の上に座ることがなかなか出来ず、 時には遊具めがけて一目散に走り出したり、猛暑の上府中公園では噴水に飛び込んだりと乗馬そっちのけが毎回でした。

せっかく入会したのにいつまで続けられるのかなと思いながら今日まで続けてくることが出来ましたのも、ボランティアの方々が本人がその気になるまで気長に接して下さったおかげと感謝しています。

気づけば古株となった高校2年生の今、食欲旺盛でこの1年で10kg弱の体重増となり栗毛のチャマは乗馬禁止となりましたが、乗馬をしに来ていることを認識しているのか遊具に興味を示すこともなくなり、馬上ではたてがみを撫ぜる余裕を見せるほどになりました。

親の我々も、短い時間ではありますが受付係とヒカル専属の　写真係として一緒に参加し楽しんでおり、末永く続けて行きたいと思っています。これからも宜しくお願いします。

GO！　出張しました！！

下北沢駅前へ！　馬と　八王子馬上弓比べ大会

小田原市のプロモーションでサドルバックさんが下北沢駅で流鏑馬を行う事になり、自然・馬・人の会もふれあいタイムに呼んでいただきました。この日は肌寒く雨も降り最後までできるかどうか心配でしたが、午後から雨も止んで午前中濡れた服が太陽とお客様達の熱気で乾くほどの盛況ぶりでした。2回、3回と同じお子様が来てくださったりして嬉しかったです。狭い場所・短い走路・初めての場所でのお仕事でしたが、お馬さん達はふれあいの時間も見事に仕事してくれました。感動でした(^-^)v

5月に開催された八王子馬上弓比べ大会の翌日に乗馬体験があり、引馬の手伝いをしてきました。天気がものすごく良かったのですが、気温が30℃を超えとても暑い日になりました。人も大変ですが、もこもこの馬たちはもっと大変そうでした。途中の休憩で、殺陣やら馬上弓の演武、野点がふるまわれたりとイベントが多くあって、自分たちも野次馬という馬になりながら、馬と一緒に楽しく過ごすことができました。

秦野市　清水大路（理事）

こんな活動もあります！

会員さんの中には、得意や興味をいかして複数の団体に所属する方がいらっしゃいます。言語の専門家、言語療法士として活躍する小松かおるさん（小田原市在住）も、その一人。「コスモスの会」について、お話を伺いました。

コスモスの会（湘南心理研究会）とは、神奈川県県西地域と静岡東部地域において、医療・保健・福祉・子育て支援・保育・療育・教育等に関わる、専門職種と保護者による勉強会です。生きる上で困難を抱える子供たちに関し、それぞれの立場から発信し学び合います。ざっくばらんに話す中で、「人の中で人が生きること」や「この地域で暮らす自分の立脚地」について、思わぬ視点・未知の領域から多くのヒントをもらっています。

どんな会？おしえて小松さん！

しつもん：会報を読 んで興味がわいたら、会のホームページにアクセスして活動に参加、なんてできるのでしょうか？

小松さん：できます、できます。どなたでも。どんな背景の方も参加でき、歓迎されます。

しつもん：ホームページを拝見したら、広く参加を募っていないように感じたので・・・

小松さん：大丈夫。おおまかな活動も載っていますよ。興味のある方は、http://cosmosnokai.info/の「問い合わせ」から。見学、会員希望もできます。年に2～3回、会員以外の方も参加できるセミナーもしています。講演会だったり、ワークショップだったりしますが、そんなのに参加してみて、雰囲気を確かめるのもいいかもしれません。最近では、「絵本専門士」という人が来て、絵本の話をしてくれたり、お互い思い出の絵本を持ち寄って読み合いをしました。そんなのも楽しいです。

■パンフレット完成

■切手募集、お礼

■寄付のお願い

□編集後記

会報担当　山本邦子・大寺里美

後援：
助成・寄付：

「自然・馬・人の会」会長 桜井広利
〒250-0045　小田原市城山1-3-22　TEL 0465-32-1308　FAX 0465-32-1332
E-mail na-nhp@wb3.so-net.ne.jp（中村）
HP http://shizen-uma-hitonokai.la.coocan.jp
Face Book